

刈谷市議 清水行男活動レポート

清水行男後援会機関紙
第2-2号
平成20年 1月 1日



御挨拶

新年明けましておめでとうございます。旧年中は何かとお世話になり、ありがとうございました。本年もご支援いただきますようお願い申し上げます。

昨年のはじめは、愛知県知事選挙、愛知県議会議員選挙、そして、刈谷市の市長選挙と市議会議員選挙、更に参議院議員選挙と選挙の連続でした。それぞれの選挙に多くの皆さんの支持により所期の目的を遂げることができました。これからは皆さんの期待に答えるため、まちづくり、福祉の拡充や教育環境の向上など頑張りたいと思います。

昨年1年間を振り返ってみると、牛肉の偽装を初めとして、「白い恋人」「赤福」の賞味期限の改ざんなど食品に関する事件が多く、それに対応した企業経営者の責任のなさが目立ち、世相を現す漢字は「偽」が第1位になりました。公的な社会秩序が見えないところから崩壊が進んでいるような気がしてなりません。

一方、最高気温が更新されるなど、暑い夏が長く続き、地球温暖化の問題が頻繁に取り上げられた年でもありました。そして、農産物がバイオ燃料の原料に転用されることより食糧の価格が高騰したことも気懸かりなことです。

陰の部分が多かった昨年でありましたが、今年は陽（光り）の部分が目立つ年にしたいものです。

【平成19年12月定例議会の報告】

主な議事・内容

◎副市長を2名にする条例の改正

20年4月以降 1名から2名に増やす

1月下旬に現副市長の稲垣健充氏から市企画部長の岡田義和氏（一ツ木町）に交代予定

◎刈谷市子ども医療費支給条例の制定

20年4月以降、中学校卒業まで医療費の負担を無料

◎市が運営する農業共済組合から組合が運営する組織に変更するための手続きに関する条例の制定

衣浦東部（碧海5市）農業共済組合を解散して、国の支援が受けられる組合方式とし、西三河地域の組織を拡大する

◎北部学習センターの利用規定等を設定

20年4月に井ヶ谷町に北部学習センター（仮称「かきつばた」）開設する

これで野田町にある学習センター「たんぼぼ」と併せて2ヶ所になる

◎19年度補正予算について

今回の補正額11億9800万円を増額し、刈谷市の総予算額は944億4500万円となる

【20年度主要な予算要望事項】

小垣江地区に関係し、新たに要求する事項を抜粋する。

1、政策、制度等に関する事項

◎狭小道路の整備を促進するため、計画幅員4mの整備であっても用地の買収や建築物の補償する新たな事業制度を創設すること。（仮称：セットバック関連生活道路整備事業）

◎農地・水・環境向上保全対策を支援する事業として、市街化区域の道路・水路の環境保全に要する費用の一部を助成する制度を創設すること。（仮称：地域環境保全関連支援事業）

2、企画総務に関する事項

◎南部地域の今後の土地利用計画を策定するため、農業と共生するまちづくりビジョン策定専門委員会を設置すること

3、福祉、経済に関する事項

◎地域の農業振興のため、集落営農組織化を計画的に推進すること。

4、建設水道に関する事項

◎国道の新設・改良を推進すること。（国道419号の4車線化の促進）

◎道路、河川公共用地の草刈りを随時実施すること。

◎前川右岸堤防を改修すること。

◎市街化調整区域に公共下水道事業認可区域を拡大すること。

【小垣江地区の平成19年の動きを紹介】

この1年間、区画整理や幹線下水路の敷設が順調に進むなど平穏な年でありましたが、トピックスを挙げてみました。

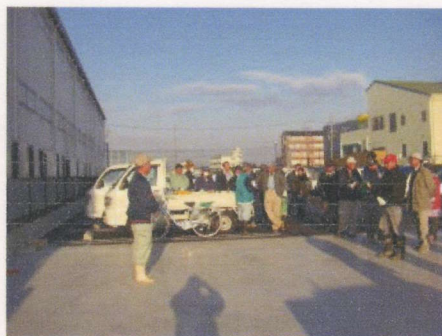
◎環境保全や美化のための「緑水保全会」が発足

自治会、婦人会、子ども会、小学校、老人クラブ、営農組合、営農改善組合、維持管理組合、配水組合、JA総代委員会など23団体が参加し、それぞれが活動できることから始めています。

この活動は今後5年間続けます。地区の多くの皆さんの参加をお願いします。



土砂で埋まった水路の浚渫作業の様子



農地や農道に捨てられた空き缶拾いに早朝より集合する参加者



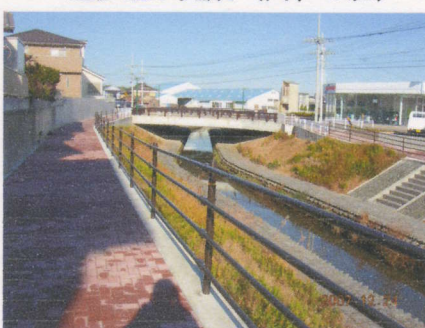
多くの皆さんによるゴミ拾いの様子

◎刈谷市最初の集落密集地の道路改良の一部が完成（上、地内組）



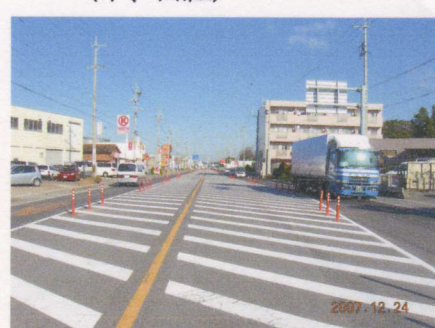
皆さんの協力により、軽トラックしか通行できなかった道がこうに変身

◎憩いの場として魚が住む川と遊歩道が完成（向、3組）



折戸川の上流でEM菌による水質改善を試みています

◎何かおかしいと思わない！！（下、西組）



幅広い土地の提供を求めながら中央部にゼブラ地帯のある本郷下の県道

“ご案内”

恒例の初詣バス旅行を行います。

（友達・知人を誘って参加して下さい。）

期 日 : 1月28日（月）

行き先 : 京都の伏見稲荷大社参拝 円山公園界限（知恩院、八坂神社）の散策

食事（昼食）：京都国際ホテル

料 金 : 7,500円 希望される方は後援会役員に申し込み下さい。

伏見稲荷大社は全国4万社の総本宮であり、五穀豊穰、商売繁盛、交通安全の御利益があるとのこと。

編集後記

国会のねじれ現象により、国政の先行きは不透明感が強く、予算の成立を待って総選挙に突入すると予測する人も多い。一方、日本の景気見通しも米国のサムプライズ問題に連動して後退するとの観測もある。

政財界とも不安定に推移することを前提に、常に先を読むための情報収集が重要となる。

今年は、干支の1番目の子（ね）の年である。決意も新たな再出発の年にしましょう。！！！！

ご意見、ご要望については、TEL、FAX、Eメールをご利用下さい。

TEL 0566-21-4477

FAX 0566-21-4477

0566-21-4439

Eメール yukishi@katch.ne.jp（全て半角） HPのアドレス

<http://www.katch.ne.jp/~yukishi/>